

(別紙4(2))

事業所名 NPO小規模多機能型居宅介護だいこんの花

目標達成計画

作成日: 平成 24年 2月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践 法人の理念を全員が理解、意識し、利用者がその人らしく生活出来る方向で進めているものの、小規模の特性を十分に活かしているとは言えないため独自の理念を確立していく	法人の理念を基に小規模多機能型のサービスにふさわしい独自の理念を作る	小規模の利用者の特性をよく知った上、理想とする目標をかかげてるよう次回の職員全体のミーティングでとりきめて行く	6ヶ月
2	35	災害対策、夜間想定避難訓練は実施しているも、職員の役割分担の確認が出来ていない事、地域住民の協力が完全ではない	職員の非常時の役割分担を明確にする 地域の人達とも話し合いの上で役割をこなす ただけるようにする	目前の運営推進会議の場で話し理解を求めお願いをしていく。自治会にお願いをし、役割分担をこなす 職員はミーティング、申し送り で周知する	3ヶ月
3	26	介護計画の確認とモニタリングが同一に出来ないため、介護計画を随時確認出来ない	介護計画とモニタリングが確認できる様式に職員全員と話し合っ て計画等が分かりやすい形式にする	ミーティングを主に活用して、それぞれの確認がすみやかに出来る、内容が把握出来る様式にする	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。